

豊富なコータヘッド、お客様の実験室、幅広く対応可能な塗工設備

Multi Test Coater

前巻 塗工

小林製作所はこれまで数多くの塗工機を納入してまいりました。その原点となる当社の研究・実験設備では、お客様と共に新製品開発のための研究・実験を行なうことで、お客様のニーズに応える最適な塗工設備をサポートさせていただきます。



1. 活用事例

A社：塗工設備導入を検討しているが、どのような塗工ヘッドを選定すればよいのだろうか？

B社：塗工トラブルの原因・解決策を調査するための実験を行いたい。

C社：新製品開発のためにデータ収集を目的とした実験を行いたい。

2. 実験までの流れ

お客様からのご相談

弊社営業スタッフがお客様の製品開発・塗工トラブル・実機導入計画に対してのご相談を承りますので、お気軽にご連絡下さい。

塗工機の選定

弊社の経験豊富な技術者が、お客様のご要望を満たす塗工機の選定をご提案します。

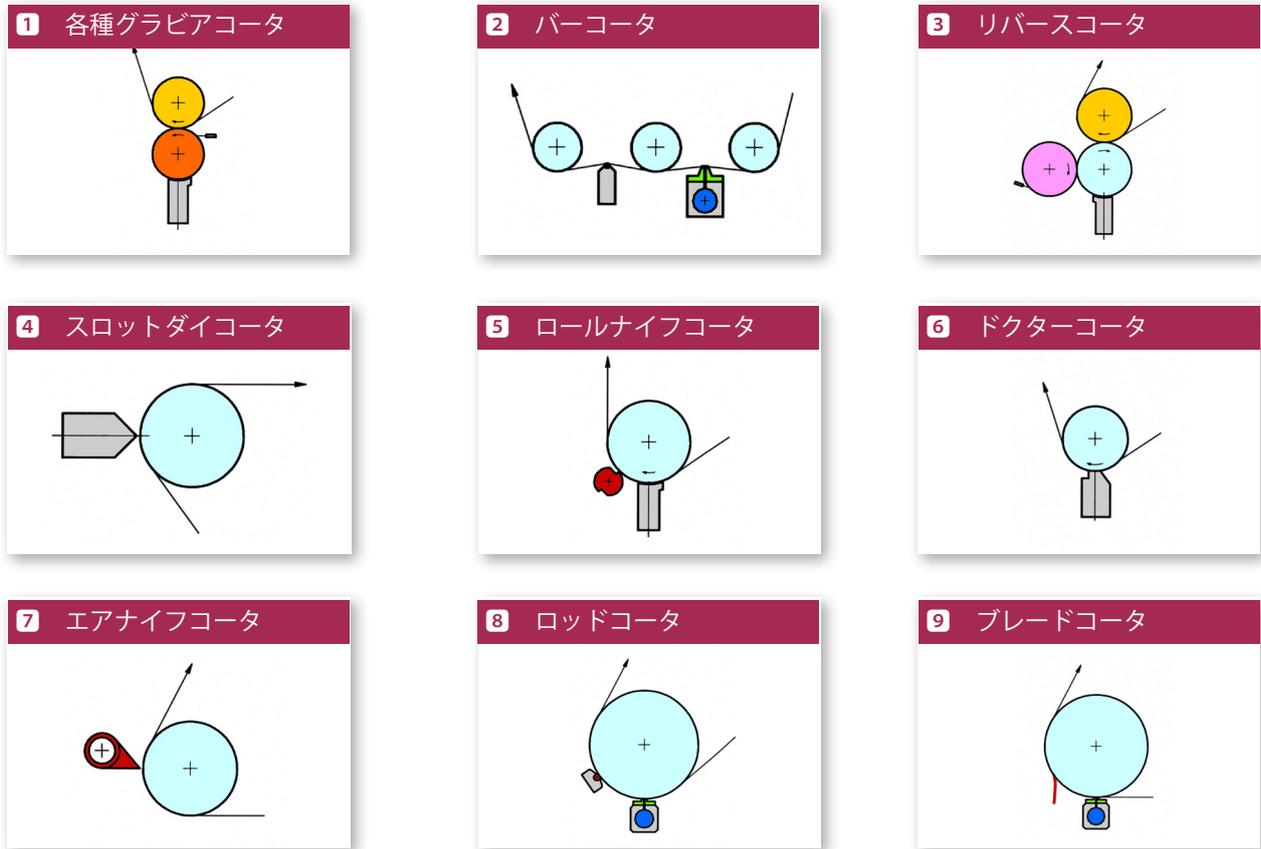
実験日の決定

お客様のご都合を重視して実験日を決定し、実験当日は限られた時間を有効活用できるように実験方法・手順をご提案させていただきます。

実験当日

弊社の実験スタッフが、テスト機の準備・運転・片付けまでの一連作業を行なうため、お客様は実験に専念していただけます。

3. コータヘッド一覧



4. テストコータ仕様

基 材	各種フィルム, 金属箔, 合成紙
機 械 幅	650mm (ロール面長)
基 材 幅	MAX580mm (原反径 MAX1000mm)
塗 工 幅	300 ~ 500mm (塗工機により異なる)
機 械 速 度	2 ~ 600m/min
ド ラ イ ヤ	両面フローティング式×3 ZONE (炉長 9m) 熱風温度: 60 ~ 230°C 熱風風速: 10 ~ 40m/s
UV 照 射 装 置	照射幅: 440mm ランプ出力: 240w/cm (高圧水銀またはメタルハライド)

